

出雲市子ども・子育て支援事業計画(第Ⅱ期)にかかる  
ニーズ調査(案)について

資料 8

1. 対象

小学校就学前の子ども(0～5歳)

2. 調査数

3,000世帯(無作為抽出)

H25調査時の国の必須項目: ●

任意項目: ○

3. ニーズ調査項目(継続)

H25調査	調査項目	設問のねらい	国「調査票のイメージ」	備考
<b>設問1. お住まいの地域について</b>				
1 問1	お住まいの地区	・保育等のニーズを地区別に推計するために把握 ・集計段階で計画の教育・保育提供区域に整理する等の工夫が必要 ・サービスの提供区域の考え方の基になる	●	
<b>設問2. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況について</b>				
2 問2	あて名のお子さんの生年月	・あて名の子どもの年齢を把握 ・年齢別の推計ニーズ量を算出する際に活用	●	次世代調査
3 問3	あて名のお子さんのきょうだいの人数(2人以上いる場合は、末子の生年月も記入)	・世帯の子どもの人数及び年齢層を把握 ・クロス集計に活用	○	次世代調査
4 問4	調査票の回答者(あて名のお子さんとの関係で回答)	・回答者の属性を把握	●	
5 問5	調査票回答者の配偶関係	・子どもの家族の状況把握(ひとり親か否かを把握)	●	
6 問6	あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方	・保育等のニーズの発生に最も影響が大きい保護者を特定	●	次世代調査
<b>設問3. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について</b>				
7 問7(1)	母親の就労状況(自営業、家族従事者を含む)【父子家庭の場合は記入不要】	・保護者の就労実態を把握 ・フルタイム希望は潜在的な保育ニーズの把握に繋がる ・親の将来就労ニーズを把握(潜在的な待機児童の把握)	●	次世代調査
8 問7(1)-1	就労日数、就労時間(産休、育休、介護休業中の方は、休業に入る前の状況)		○	次世代調査
9 問7(1)-2	家を出る時間、帰宅時間(産休、育休、介護休業中の方は、休業に入る前の状況)		○	
10 問7(2)	父親の就労状況(自営業、家族従事者を含む)【母子家庭の場合は記入不要】	・保護者の就労実態を把握 ・フルタイム希望は潜在的な保育ニーズの把握に繋がる ・親の将来就労ニーズを把握(潜在的な待機児童の把握)	●	次世代調査
11 問7(2)-1	就労日数、就労時間(産休、育休、介護休業中の方は、休業に入る前の状況)		○	次世代調査

12	問7(2)-2	家を出る時間、帰宅時間(産休、育休、介護休業中の方は、休業に入る前の状況)		○	
13	問8(1)	母親のフルタイムへの転換希望		●	次世代調査
14	問8(2)	父親のフルタイムへの転換希望		●	次世代調査
15	問9(1)	母親の就労したいという希望		●	次世代調査
16	問9(2)	父親の就労したいという希望		●	
17	問7-2	封筒のあて名のお子さんの出産前後に離職したか			次世代調査
18	問7-3	仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続したか(選択式)			次世代調査
<b>設問4. 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について</b>					
19	問10	幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」の利用状況	・事業の利用実態を把握	●	次世代調査
20	問10	平日どのような教育・保育の事業を利用しているか。(年間を通じて「定期的に」利用している事業)	・事業の利用実態を事業別に把握	●	次世代調査
21	問10(1)	平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、現在の利用状況(1週当たり何日、1日当たり何時間)		●	次世代調査
22	問10(2)	平日に定期的に利用する教育・保育の事業の利用希望(1週当たり何日、1日当たり何時間)		●	
23	問10-1	教育・保育の事業を利用していない理由	・各事業へのシフトする潜在ニーズを把握	○	次世代調査
24	問11	あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業	・事業の利用希望を把握	●	次世代調査
<b>設問5. 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について</b>					
25	問12(1)	土曜日の定期的な教育・保育の事業の利用希望・時間帯	・事業の利用希望を把握	●	
26	問12(2)	日曜日・祝日の定期的な教育・保育の事業の利用希望・時間帯	・事業の利用希望を把握	●	
27	問13	「幼稚園」を利用されている方で、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用希望。希望がある場合は、利用したい時間帯。	・事業の利用希望を把握	●	
<b>設問6. 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について</b>					
28	問14	地域子育て支援拠点事業(「つどいの広場」「子育て支援センター」等が該当)を利用しているか。また、おおよその利用回数(頻度)。	・事業の利用実態を把握	●	

29	問15	地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思うか。また、おおよその利用回数(頻度)。	・事業の利用希望を把握	●	
30	問16	知っているもの、これまでに利用したことがあるもの、または今後利用したいと思う事業	・認知度把握 ・個別事業の利用希望を把握	○	
<b>設問7. 宛名のお子さんの病気の際の対応について(平日の教育・保育を利用する方のみ)</b>					
31	問17	この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはあるか	・病事後保育の推計ニーズ量の把握	●	次世代調査
32	問17	この1年間に行った対処方法として当てはまる対処方法、及び日数	・病事後保育の推計ニーズ量の把握	●	次世代調査
33	問17-1	「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったか(日数記入)	・事業の利用希望を把握	●	次世代調査
<b>設問8. 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について</b>					
34	問18	私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業1年間の利用日数(おおよそ)。	・事業の利用希望を把握	●	次世代調査
35	問19	私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思うか(日数記入)	・事業の利用希望を把握	●	
36	問20	あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったか(日数記入)	・子育ての実態を把握	●	
<b>設問9. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について(父親・母親それぞれへの質問)</b>					
37	問24	お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得の有無と理由	・子育ての実態を把握 ・今後の施策検討に活用	○	次世代調査
38	問24-1	育児休業給付が支給される仕組みや、育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みを知っているか	・施策の認知度把握 ・今後の施策検討に活用	○	
39	問24-2	育児休業取得後、職場に復帰したか	・子育ての実態を把握	○	
40	問24-3	育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングだったか	・子育ての実態を把握	○	
41	問24-4	育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰したか。また、育児休業制度の期間内で何歳何ヶ月のときまで取りたかったか。	・子育ての実態を把握	○	次世代調査
42	問24-5	育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の希望(期間記入)	・子育ての希望を把握	○	

43	問24-6	職場復帰時の短時間勤務制度の利用	・子育ての実態を把握	○	
44	問24-7	短時間勤務制度を利用しなかった理由	・子育ての実態を把握 ・今後の施策への反映	○	
<b>設問10. 宛名のお子さんの発達について</b>					
45	問25	あて名のお子さんの発達について悩みや心配なこと	・今後の施策検討に活用		東京都中央区
46	問25-1	どのような内容の悩みや心配ですか	・今後の施策検討に活用		東京都中央区
47	問26	こどもの発達について悩みや心配なことがある場合、あなたはどこに相談しますか	・今後の施策検討に活用		東京都中央区
<b>設問11. 子育てに関する満足度と重要度</b>					
48	問28	父親・母親になるための学習の場や保健師の訪問・相談など妊娠中からの支援への取り組み	・保育分野に関わる内容		次世代調査
49	問29	早寝早起きや望ましい食生活の定着など乳幼児期からの健康づくり支援への取り組み	・保育分野に関わる内容		次世代調査
50	問30	子育てで悩んだり困ったりした時に相談できる場所や機会の提供への取り組み	・保護者への支援		次世代調査
51	問31	子育てに関する学習機会の提供への取り組み	・保護者への支援		次世代調査
52	問32	「男は仕事、女は家庭」といった性別による役割分担意識の解消など、男女共同参画の推進への取り組み	・地域社会の意識に関すること		次世代調査
53	問33	男女が協力して家庭を築くことや子どもを生み育てることの意義を啓発する取り組み	・地域社会の意識に関すること		次世代調査
54	問34	男女ともに、仕事と家庭・地域活動とのバランスがとれるような働き方への意識転換の取り組み	・地域社会の意識に関すること		次世代調査
55	問35	子どもが安心して過ごせる居場所や遊び場が身近にあることについて	・地域での子どもの生活に関わる内容／小学生のお子さんのいる世帯		次世代調査
56	問36	教室・体育館の開放や地域の人材による学習会開催など、学校と地域が連携した取り組みの充実	・地域での子どもの生活に関わる内容／小学生のお子さんのいる世帯		次世代調査
57	問37	教育・保育環境の充実など子育て支援に関するご意見	・自由意見	○	

#### 4. ニーズ調査項目(追加)

<b>設問. 幼稚園の一時預かり事業の利用希望時間について</b>					
58		※幼稚園の一時預かり事業の利用希望・時間帯	・事業の利用希望を把握		

## 5. ニーズ調査項目(別途調査)

設問. 宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について					
59	問21	小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいか。また、「放課後児童クラブ」の場合には、希望する利用時間記入。	・事業の利用希望を把握	●	次世代調査
60	問22	小学校高学年(4～6年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいか。また、「放課後児童クラブ」の場合には、希望する利用時間記入。	・事業の利用希望を把握	●	次世代調査
61	問23(1)	土曜日の放課後児童クラブの利用希望。また、時間帯。	・事業の利用希望を把握	○	
62	問23(2)	日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望。また、時間帯。	・事業の利用希望を把握	○	
63	問23(3)	夏休み・冬休み等の長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望。また、時間帯。	・事業の利用希望を把握	○	

## 6. 今後の予定

8月頃:内閣府が第2期計画用の「作業の手引き」を送付

9月頃:ニーズ調査票の作成

10～11月:ニーズ調査票の配布、回収(11～12月)

12～1月:調査項目の集計・分析(報告書作成)

2月:第3回子ども・子育て会議(調査結果の報告)